安全上の注意

必ずお読みください。

⚠注 意

●本製品は屋内で使用する観賞魚用品です。それ以外の用途では使用しないでください。

●本製品の中にヒーター等の保温器具を絶対に入れないでください。火災の原因になります。

●本製品を設置した水槽で大型魚を飼っている場合には毎日取り付け状態が正常か確認してください。魚がストレーナーパイプに接触し、本体が外れる恐れがあります。

使用上の注意

必ずお読みください。

⚠注 意

●稚魚が生まれ本製品を隔離ケースとして使用する場合、稚魚をセパレーターの下から上の空間に移動させます。一旦親魚、セパレーターを取り外し、稚魚を別容器にすくい出した後、再度セパレーターを取り付けてから、稚魚を入れてください。

●セパレーター及び稚魚ストッパーの通水用の穴から稚魚がまれに出ることがあります。活性炭マット側に稚魚が出た場合は一旦、エア調整バルブを締めて活性炭マットと、エルボストレーナーパイプを取り外し、ネットなどですくい出して産卵・ろ材スペースに稚魚を戻してください。

●フタは必ず取り付けてください。魚が本体ケース外に飛び出す事や水の蒸発を防止します。

●産卵目的で使用している際は、リングろ材などのろ材を産卵スペースに投入しないでください。

●稚魚ストッパーはフィルターとしてのみご使用の場合は取り外してください。

用　途

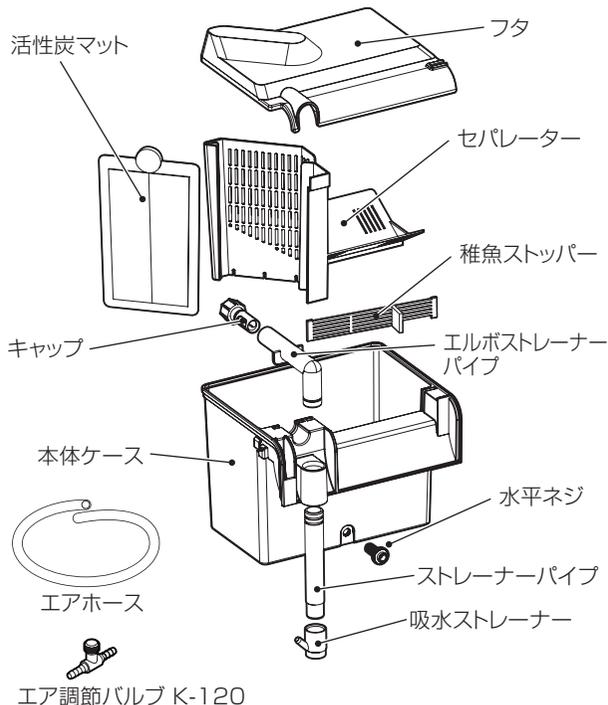
●卵生/卵胎生魚(グッピー、プラティなど)の産卵用

●ベタの隔離飼育

●稚魚や弱っている魚などの隔離用

●ろ過フィルターとしての使用

※本製品は弱っている魚や稚魚の生存率を100%確保し、保証するものではありません。

各部の名称

※ご使用には別売りのエアポンプ、エアホースが必要です。
推奨するエアポンプ：当社「サイレントエア SA-1200S」等吐出量1.2ℓ/分以下のエアポンプ

適用水槽

●フレームレス水槽の場合：ガラス厚5ミリ以上

●フレーム水槽の場合：フレーム幅26ミリ以下

※水槽の内寸幅が17cm以下、高さ13cm以下の水槽には取り付けできません。

※プラケースには取り付けできません。水が入っていない状態のプラケースは本製品の荷重により倒れる恐れがあります。

ろ材の交換について

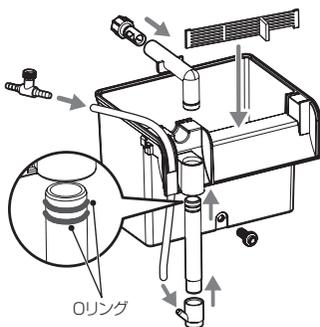
■活性炭マットは長期間使用しますと、吸着効果が弱くなります。2～3週間に一度は交換するようにしてください。
(交換の際はF1/F2用活性炭マットAをお買い求めください。)

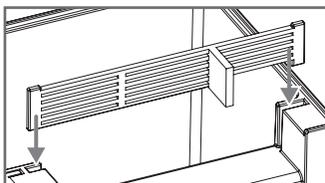
メンテナンス

■本製品を快適にお使いいただくためにも、各部品の掃除は定期的に行ってください。特に各種ストレーナーパイプ、キャップに詰まったゴミや付着したコケは流量を下げる原因になります。また稚魚ストッパーやセパレーターの通水穴のゴミの目詰まりは本体ケースから水が水槽外に溢れ出す原因になる恐れがあります。

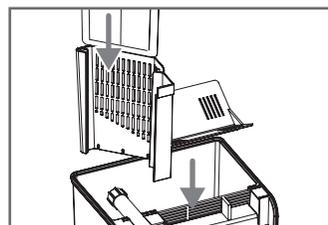
■ストレーナーパイプの取り外しは必ず本体ケースを水槽から外した状態で行ってください。取り付けたままの状態で行いますと、まっすぐ抜くことが難しい為、無理な力がかかり部品が破損する恐れがあります。

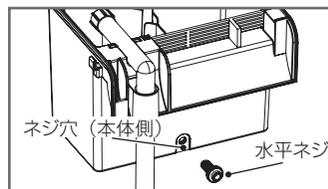
取付け方

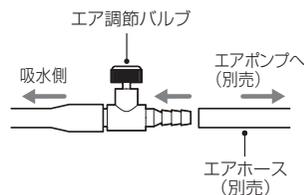
1. 本体ケースにストレーナーパイプ、エルボストレーナーパイプ、キャップ、吸水ストレーナーを図の場所に奥まで差し込んでください(Oリングの部分に水をつけてぬらし、回すように差し込むと入れやすくなります。キャップは穴が開いている方を下向きにしてください。(本製品では流量調節としての使用は出来ません。)

2. エアホースを図で示す専用の固定穴に上から通し、吸水ストレーナーのジョイント部に差し込みます。逆側の端部にエア調節バルブを差し込みます。

3. 稚魚ストッパーを本体ケースの所定のスリットの位置に差込みます。

※稚魚ストッパーは下側にくぼみが来るようにセットしてください。またフィルターとしてのみご使用の場合は取り外してください。

取付け方

4. セパレーターを本体ケースの底に設置します。次に活性炭マットをセパレーターのスリット部に奥まで差し込みます。

※活性炭マットは予め水道水で軽くすすいでください。

5. 水平ネジを本体ケースのネジ穴に差込みます。次に本体ケースを水槽に掛けてください。メイン水槽内の水を本体ケースに注ぎ込みます。
水面と比較して本体ケースが水平になるまで水平ネジを回して調整してください。

※本体ケースが斜めですと、背面側から水があふれる恐れがあります。

6. 2でエアホースに取り付けたエア調節バルブの反対側にエアホース(別売り)、エアポンプ(別売り)を取り付けます。

※エアポンプは水面より高い位置に設置してください。
電源プラグを抜いたときエアポンプ内に水が逆流する恐れがあります。

取付け方

7. メイン水槽側の水位を調節し、水槽枠の上から6cm以下の状態に保った上でエアポンプを稼動してください。(6cm以上となった場合、水が送り込みにくくなる場合があります)

8. エア調節バルブのダイヤルを回してメイン水槽に落ちる水の吐出量を調節します。(稚魚が入っている時は吐出口に流されない程度に調整しなおしてください)

※ダイヤルを回してから水の吐出量が安定するまで多少時間が掛かります。

9. **産卵箱としての使用する場合**
抱卵した親魚を産卵･ろ材スペース(セパレーターの上部空間)に放ってください。

※活性炭マットは取り外す必要はありません。

10. 最後にフタをしめます。魚の飛び出しや水の蒸発を防止します。

ろ過フィルターとして使用する場合

別売りの**ダブルバイオ**などのリング系ろ材が追加でセットできます。
※その際は親魚を入れて産卵をさせることはできません。
ろ過フィルターのみの用途でお使いください。

2種類のろ材ですっきり透明な水
生きたバクテリアの格好のすみかとなり、毎日でるエサの食べ残しや魚の排泄物によって発生する有害なアンモニア、亜硝酸を分解します。

ダブルバイオ
容 量:箱入300g
JAN:4972814 531710

KOTOBUKI 生活ロマンを創造する
コトブキ工芸株式会社
〒580-0043 大阪府松原市阿保2丁目122-4
Tel.072-333-2208 Fax.072-333-0369
http://www.kotobuki-kogei.co.jp/
お客様相談窓口 ☎072-334-8828
受付時間:土日祝を除く、月～金曜日
AM9:00～12:00 PM1:00～4:00

201211①
001090